

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	みのり学園児童発達支援センター「プリンちゃん」		
○保護者評価実施期間	令和 7 年 1 月 10 日		～ 令和 7 年 1 月 31 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	令和 6 年 12 月 25 日		～ 令和 7 年 1 月 10 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	令和 7 年 1 月 10 日		～ 令和 7 年 1 月 31 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 2 月 10 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童発達支援における同じ視点での支援の提供。	・支援会議やモニタリング時において支援内容を共有し、児童発達支援での方向性を同様に行っています。	・より大きな集団で必要となる力を育てる視点をもった支援の提供に努めていきます。
2	・カンファレンスで共有できる専門職からの多角的な視点。	・専門職からのアドバイスを活かすことでご利用児への更なる理解につなげています。	・それぞれの場所でのご利用児の姿を総合的に捉え得意を活かせる支援を提供していきます。
3	・移行支援の際の就学先との相互理解。	・就学前に会議をもつことにより関係機関での連携を図っています。	・より多くの関係機関と連携し、安心して就学が迎えられるよう努めていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・訪問先施設との情報共有の不足。	・訪問時以外の情報共有が十分ではありません。	・ご利用児の様子について訪問先施設から事前に情報を得られるよう調整を行っていきます。
2	・定期的な支援の未継続。	・保護者からの要望が限定された時期のみの場合もあります。	・訪問後の様子を保護者へお伝えし継続の必要性を検討します。訪問先施設へも同様に様子を伺い連携を図っていきます。
3	・保育所等訪問支援の周知不足。	・道園先への周知が不足しています。	・相談支援専門員と連携し、幼・保・こども園、学校等への周知を図っていきます。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名		みのり学園児童発達支援センター「プリンちゃん」		公表日		R7年2月 日		
				利用児童数		2		
						回収数 1		
環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。				1	・教具教材を見たことがないのでよく分からないです。	・教具教材を使用した際はカンファレンスの際に保護者の方にお伝えします。
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1				・いつも個別で対応してくれています。	・引き続き個室での対応を行います。
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1				・契約の時などに説明してもらっていると思います。	・引き続き契約の際に適切な説明を行います。
4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	1				・更新のために確認しています。	・引き続き更新時及び必要に応じて相談をさせていただきます。	
適切な支援の提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	1				・十分だと思います。	・職種や人数等、安定した体制を継続していきます。
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1				・十分理解した上で、今まではこうだったが、この時はこうできていた等教えて頂きました。	・個々の特性を踏まえた上で、成長している点を伝えられる支援を提供していきます。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	1				・困りをだらだら話した中から、要点をまとめて頂いたり、必要な支援を考えてくれたりしています。	・ニーズや課題を理解し、ご利用児を中心に置いた計画作成を継続していきます。
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。				1	・利用した際に学校側の困りがなかったためよく分かりません。	・今後は学校側の困りについても保護者との共通理解を図っていきます。
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1				・以前は沿った支援をしていただいたので今もそうだと思います。	・引き続き計画に沿った支援を提供していきます。
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	1					
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1				・いつも丁寧な説明があります。	・引き続き契約時に丁寧な説明を行います。
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1				・毎回していただいています。	・引き続き計画の説明時に支援内容をお伝えしていきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1				・ペアレントプログラムに参加しました。	・今後はご家族向け研修会の企画等行っていきます。
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	1					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1				・送迎時や連絡帳でも助言をしていただき助かりました。	・引き続き書面及び対面での助言等の支援を行います。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1				・いつも家族の考えに寄り添っていただき感謝しています。	・引き続きご家族の様々な思いに寄り添える支援を提供していきます。
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1					
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1				・とてもそう思います。	・引き続き個別に配慮した情報伝達を行います。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	1				・してくれていました。	・引き続き訪問先施設への適切な支援を提供できるよう良好な関係作りを継続していきます。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	1				・してくれていました。	・引き続き支援実施時のカンファレンスの際に支援内容についての話し合いを行います。

	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	1				・その都度報告があり、安心できました。	・引き続き支援実施時の報告を早めに行っていきます。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1					
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。				1	・訪問先施設というのがよく分かりません。	・今後はガイドラインの内容についての説明等もより丁寧に行っていきます。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1					
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	1				・喜んでいました。	・引き続き訪問支援を心地良く感じて頂けるようご利用児の気持ちへの配慮を行っていきます。
	28	事業所の支援に満足していますか。	1				・とても信頼できます。	・今後も継続して選んで頂ける事業所とされるよう支援の質の向上に努めます。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

R7年2月 日

みのり学園児童発達支援センター「プリンちゃん」

利用児童数

2

回収数

2

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1	1			
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1	1			
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。		1	1	・気づいていなかった課題に気づくことができた。	・引き続き利用を通じて様々な気づきにつなげ、より良い支援の提供に努めます。
5	事業所からの支援に満足していますか。		2			
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	

	公表	事業所における自己評価結果
--	----	---------------

事業所名	みのり学園児童発達支援センター「プリンちゃん」			公表日	R7年2月 日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境 制・ 運 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	5	0	・ 教具教材の適切な使用に向けて専門職からの助言を得ることも必要と感じています。	・ 個々の発達段階に応じた教具教材を取り入れていきます。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	・ 現在の配置数において相談会等、他の地域支援を含めた日程調整が難しい場合もあります。	・ 今後を見据えて配置数を増やしていきます。
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0	・ 支援会議の場にて業務改善に向けた意見交換を行っています。	・ 職員が広く参画できるよう会議の持ち方等調整していきます。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・ 頂いたご意見を職員間で共有し業務改善につなげていきます。	・ 業務改善のための意識向上につながるよう職員間の周知を図っていきます。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・ 支援会議を行い意見交換の場を設けています。	・ 閉所日等を有効活用し、会議の日程調整を行っています。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0	・ 直近の第三者評価受審から数年経ちますが、専門職からの助言を定期的に得ています。	・ 再度外部評価機関による第三者評価受審を検討していきます。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	・ 法人内開催の研修に参加しています。	・ 外部研修への参加についても積極的に進めていきます。
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5	0	・ ニーズや課題を相談員とも共有しながら計画作成を行っています。	・ 専門職からの助言も得ながらより適切にアセスメントを行っています。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	・ 職員間での共通理解を図れるよう支援会議の場で検討しています。	・ 最善の利益につながるよう訪問支援の質の向上に努めていきます。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5	0	・ ご利用児、保護者の意向が中心となる場合が多いと感じています。	・ 訪問先施設や担任等の意向について計画作成の際の連携をより多く図っていきます。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	・ ご利用児の訪問先施設での様子等、必要な支援の共有をより多く図りたいと感じています。	・ 児童発達支援計画書と同様に職員間での共有を図っていきます。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	・ 専門職の様子観察や助言をもとに過去の記録と比較しながら確認を行っています。	・ フォーマルなアセスメントの活用を検討していきます。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	・ 訪問時間の設定については訪問先施設の活動の流れに沿って調整を行っています。	・ ご利用児、訪問先施設、家族に対する支援内容をより具体的に踏まえ設定してきます。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	・ ご利用児の訪問先施設での様子等、必要な支援の共有をより多く図りたいと感じています。	・ 児童発達支援計画書と同様に職員間での共有を図っていきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	・ 朝礼にて打合せを行い、参加できなかった職員に対しては出勤後に伝達をしています。	・ 当日の役割分担を見える化し連携をよりスムーズにしていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	・ 終礼は行っていない為、特記事項のみ当日中に伝達を行っています。	・ 当日又は翌日の朝礼にて情報共有を行い、日々の支援に役立てていきます。
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5	0	・ 訪問先施設の担任の先生の支援の良い点に着目するよう心掛けています。	・ 訪問先施設の理念を知ること意識してきます。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5	0	・ 訪問日時その他、カンファレンスの内容を記録し次回につなげています。	・ 支援会議にて検証し、改善に繋げていきます。	
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	・ 定期的にモニタリング及び計画の見直しを行っています。	・ 訪問先の意向の確認もより適切に行っていきます。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	・児童発達支援管理責任者が参加し日常の様子等も情報共有しています。	・可能な範囲での保育士の参加についても調整していきます。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	・相談支援専門員を通じて連携をしています。	・医療との連携についても体制を整えています。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	・就学前の会議等を通じて情報共有を行っています。	・担任の先生との相互理解も図れるよう調整していきます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	5	0	・定期的に専門職からの助言を頂いています。	・外部研修の参加についても機会を増やしていきます。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	5	0	・管理者が参加しています。	・今後も参加の機会を増やしていきます。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	・モニタリングを通じて共通理解が図れるようにしています。	・電話連絡等行いながら新たな課題への気づきに繋げていきます。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4	・研修の実施について計画を進めつつあります。	・ペアレントプログラムの再開についても検討していきます。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	・契約締結の際に説明を行っています。	・保護者の方の可能な範囲で時間にゆとりを持ち丁寧な説明を行っています。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5	0	・支援開始時に説明を行っています。	・事前に会議を持つ等行い適切な説明を行っています。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	・契約時に意向を伺い計画作成を行っています。	・モニタリングの際にもご利用児の最近の様子等踏まえ確認をしていきます。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5	0	・対面にて説明を行い同意を頂いています。	・支援内容についてもよりわかりやすい説明を行っています。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5	0	・訪問先施設での日頃の様子やきょうだい児の状況等の共有を行っています。	・ご家族のレスパイトが確保できているか等にも配慮を行っています。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	2	・保育所等訪問支援を利用されている方向けの会の企画には未だ至っていません。	・今後は保護者同士、きょうだい同士の交流の機会の開催についても検討していきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	・契約時に相談や申し入れの体制について説明をしています。	・相談しやすい環境作りを心掛け適切に対応していきます。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	・毎月のおたよりやホームページにて日常の様子を掲載しています。	・今後は福祉ソフトも活用していきます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	・事前に向っているご意向をもとに氏名、写真その他の情報の取扱いに留意しています。	・施設内での取扱い、保存の仕方についても十分留意していきます。
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	・ご利用児への視覚支援を必要に応じて行っています。	・今後は福祉ソフトも活用しながら個別での配慮を進めていきます。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5	0	・訪問支援以外での相談に応じた実績が未だありません。	・柔軟に相談に応じられるよう専門性を高めていきます。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5	0	・毎回行っています。	・引き続き今後のより良い支援につながるカンファレンスを行っています。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5	0	・毎回行っています。	・引き続きご家族の安心につながるよう情報共有を行っています。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	・事前に向っているご意向をもとに家庭状況その他の情報の取扱いに留意しています。	・施設内での取扱い、保存の仕方についても十分留意していきます。
41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5	0	・訪問の機会を重ねる毎に信頼関係を構築できるよう努めています。	・専門職との連携も行いながら根拠をもった助言を行っています。	

非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1	・マニュアルの周知の仕方について福祉ソフトの活用も検討していきます。	・今後は発生の想定をより明確にした訓練を実施していきます。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	・安全計画を作成し掲示を行っています。	・今後は必要な措置等についても検討していきます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	・日々記録に残すと共に再発防止会議を行っています。	・結果を検証し対策を講じる等迅速に行っていきます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	・マニュアルの周知及び外部講師を招いた研修会に参加しています。	・研修参加及び伝達研修を行うことで新任職員に対する虐待防止の意識付けを継続して行っていきます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0	・会議において組織的に決定する体制を整えています。	・今後やむを得ない場合が生じた際は十分な説明と了解をもとに計画に記載していきます。